

大里東小学校の取組を紹介します。



- ① 6年生は、3学級となります。全校は、14学級です。
 - 北九州市では、小学校の全学年で35人以下学級を実施することになりました。それに伴い、6年生は1学級増えて、3学級となりました。
- ② 専科指導や持ち合い授業、少人数指導等の新たな指導方法を取り入れます。
 - 子ども達の発達段階を考慮しながら、学年に合わせた新たな指導方法に取り組んでいきます。

これまで、外国語活動等において専科指導を行ってきましたが、高学年は、専科の教科数が増えます。

例えば、理科や算数科です。教科を担当する先生が、専門的に各学級の学習指導に携わります。

また、持ち合い授業では、学年の担任の先生が教科を持ち合って学習指導に携わります。学年合同で行うこともあります。

担任の先生が全教科を指導していましたが、複数の先生で全教科を担います。中学校では、全教科が教科担任制ですが、本校の取組は、その一部を取り入れた指導方法です。中学校を目前にした高学年に多く取り入れる予定です。

低学年は、一日の学校生活を共に過ごしながら、学校生活の基礎基本に慣れたり、学んだりすることが大切な学年であることから、これまでの少人数指導の充実を図ります。
- ③ PTA 活動は、ボランティア制を継続し、子ども達の安心・安全や父母教師会のつながりを図っていきます。
 - コロナ禍にあり、集合型での活動が難しかった昨年の取組を継続し、PTA 活動の維持を目指していきます。